

2022年8月1日
GPSSホールディングス株式会社

第3回グリーンボンド年次報告（2022年7月末時点）

GPSSホールディングス株式会社（代表取締役社長：目崎 雅昭、以下GPSSホールディングス）は、国内市場で総額引受人を東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社（代表取締役：片寄 裕市）とする私募形式によるコーポレート型グリーンボンド（GPSSホールディングス第3回無担保社債、以下本債券）を2021年2月26日に発行いたしました。

グリーンボンドとは、企業などがグリーンプロジェクト（再生可能エネルギー、省エネ構築物の建設・改修、環境汚染の防止・管理など環境改善効果がある事業）に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券により調達した資金は、GPSSホールディングスが開発中の風力発電設備4件の設備投資資金および開発資金等に充てられております。本債券の発行概要、株式会社日本格付研究所（代表取締役社長：高木 祥吉）による格付詳細情報は添付のニュースリリースをご参照ください。（<https://gpssgroup.jp/hd-greenbond3/>）

この度、第3回グリーンボンド年次報告として、2022年7月末時点の資金充当状況をご報告いたします。

表1：2022年7月末時点における資金充当状況

サイト名	所在地	発電種類	発電容量 (kW)	ステータス	資金充当 (千円)
東伊豆	静岡県東伊豆町	風力	7,480	着手中	100,000
計					100,000

尚、このグリーンボンド評価の年次レビュー結果は、JCR より最高ランク「Green1」の格付を付与されました。詳細情報は、JCR ホームページに掲載の「GPSS ホールディングス株式会社 第3回無担保社債のレビューを実施」をご参照ください。

[リンク]

<https://www.jcr.co.jp/download/768a41edd78b95ccb79625d696c776d9d832f34cbea7a66965/22d0688.pdf>

GPSS グループはこれからも、サステナブルな社会の実現に向けて、日々努力を積み重ねて参ります。

本件に関するお問い合わせは
GPSS グループ広報室
pr@gpss.jp